2023 年度日本看護系大学協議会
社員総会参考書類

【議案】

第 1 号議案	定款、定款施行細則の一部変更について	1 ページ
第 2 号議案	2023 年度役員選任について	2 ページ
第 3 号議案	2022 年度決算承認・監査報告について	3 ページ

第 1 号議案 定款、定款施行細則の一部変更について

1. 定款の改定（資料 4-1）

1) 理事および監事員数の変更

現行の定款では理事の員数は 10 人以上 15 人以内となっているため、理事が 9 人を下回らない限り、補欠候補者（次点者）を繰り上げることはできない。欠員のまま 1 年間理事会を運営することは困難であることから、補欠候補者（次点者）が繰り上がるようにするとともに、安定的な理事会運営をおこなうため、理事の員数を 14 人以上 16 人以内と改定したい。

また、監事に関しては員数が 2 人以内と定義されているため、1 人が辞任した場合、補欠候補者（次点者）を繰り上げることはできないため、2 人以内を 2 人と改定したい。

上記理由により、定款を別紙資料 4-1 のとおり変更することについて承認をお願いしたい。

2. 定款施行細則の改定（資料 4-2）

1) 役員候補者の人数の変更

上記定款の改定「理事および監事員数の変更」に伴い、理事の員数の上限が変更となるため、指名理事候補者の人数の上限を 1 人増やして定款と整合させることを提案したい。

2) 補欠役員候補者の選出方法の変更

現在の役員の選任（承認）は、社員総会時に選挙理事・指名理事・常任理事の役員別に選任しているが、任期途中（1 年目）で役員が辞任した場合、現在の後任役員の繰上げは種類の区別がなく、選挙で選ばれた補欠候補者から補充することになる。後任役員の繰上げ方法についても選挙役員・指名理事別に選任できるよう提案したい。

選挙役員が辞任した場合

役員候補者選挙において次点の者から順に候補者を選出し、当該社員総会で選任する。

指名理事が辞任した場合

定款施行細則第 2 条に従って、新たな指名理事候補者を選出し社員総会で選任する。

3) 常任理事候補者の定義の変更

顧問弁護士より常任理事は理事の概念に包括されるため、雇用契約で規定することに疑義があるとの指摘を受けた。2022 年度定時社員総会後の指摘であったため、一年間は現行の常任理事候補者選考規程等で対応したが、今回規程を改定したい。

上記理由により、定款施行細則を資料 4-2 のとおり変更することについて承認をお願いしたい。

第 2 号議案 2023 年度役員選任について (資料 5、参考資料)

1. 理事の選任

第 1 号議案の定款一部変更の件が承認可決され、理事の員数が 14 人以上 16 人以内となった場合、本定時社員総会の終結時をもって、選挙理事 2 人、指名理事 1 人の計 3 人が理事を辞任するため、理事の員数が 11 人となり、定款の最低員数より 3 人欠けることになる。また、定款施行細則の改定が承認可決された場合、後任役員の繰上げ方法についても選挙役員・指名理事別に選任できることとなる。

2022 年 7 月 4 日に開催された社員総会において補欠理事が選任されているが、優先順位第 1 位の方は現在社員資格を喪失しているため、その選任決議を取消し、優先順位第 2 位の春山早苗氏および優先順位第 3 位の藤田佐和氏が理事として就任すること、および、指名理事が 1 人不足することから、宮本千津子氏を補欠として理事に選任することの承認をお願いしたい。

なお、補欠である春山早苗氏、藤田佐和氏、宮本千津子氏の理事の任期は、定款の規定により 2024 年 3 月末に終了する事業年度に関する定時社員総会の終結時までとなる。

2. 監事の選任

第 1 号議案の定款一部変更の件が承認可決され、監事の員数は 2 人となった場合、本定時社員総会の終結時をもって、監事 2 人が辞任するため、定款の最低員数より 2 人欠けることになる。

2022 年 7 月 4 日に開催された社員総会において補欠監事が選任されているが、優先順位第 1 位の方は現在社員資格を喪失しているため、その選任決議を取消し、優先順位第 2 位の川口孝泰氏が監事に就任すること、および、もう 1 人監事が不足することから、森千鶴氏を補欠として監事に選任することの承認をお願いしたい。

なお、補欠である川口孝泰氏と森千鶴氏の監事の任期は定款の規定により 2024 年 3 月末に終了する事業年度に関する定時社員総会の終結時までとなる。

第 3 号議案 2022 年度決算承認・監査報告について (資料 6)

2022 年度（自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日）における事業状況を事業活動報告書及び附属書類により報告し、下記の書類を提出して、その承認をお願いしたい。

- 1 貸借対照表
- 2 損益計算書（正味財産増減計算書）
- 3 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属書類